

会員各位

御垣内参拝について（ご参考まで）

一般財団法人 伊勢神宮勾玉会（以下、勾玉会）では、会員の皆様に正式な作法による参拝である「御垣内参拝（みかきうちさんばい）」をお勧めしています。

御垣内参拝には神宮司庁（伊勢神宮を統括する組織）の許可が必要ですが、勾玉会会員の皆様は、正式な参拝が可能な資格を有しておられますので、勾玉会本部を通じて申し込むことにより、御垣内参拝をしていただくことができます。

（※ 詳しくは勾玉会ホームページまたはパンフレットの会員特典の項をご覧ください）



御垣内参拝とは



御垣内参拝とは、一般参拝よりも正殿に近い場所で参拝することができる特別な参拝のことを云います。正殿の周囲には垣（板垣）が巡らされており、この内側が御垣内となりますが、通常の参拝では御垣内に入ることは許されません。天皇陛下は元より、皇族の方々、総理大臣やその他各相、神職の方々も神との距離を保ち、国家の安泰、国民の幸せなどを願い、それを神に奏上するのが御垣内参拝であり、勾玉会会員の皆様も同様にご参拝いただけます。



御垣内参拝の作法



- 正式な伊勢神宮でのご参拝は、外宮から内宮の順でお参りします。
- 御垣内参拝の際は、正殿での参拝と併せて外宮・内宮いずれかの神楽殿（かぐらでん）で御神楽を奉納していただきます。
なお、御神楽奉納に際しては初穂料を納めていただきますが、詳細については勾玉会本部にお問い合わせください。
- 服装は、本来ならば礼装が好ましく、それが無理な場合は、男性であれば濃い色のスーツ（またはジャケット）、ネクタイ、白シャツ、革靴着用とし、女性の場合はそれに準じた服装としてください。（御垣内は玉砂利が敷き詰められておりハイヒール等では歩けませんのでご注意ください）
- 御垣内参拝では世界平和・国家安寧等を祈願し、個人的な祈願（心願成就等）は御神楽奉納の際などに行います。



御垣内参拝のお申込み



すでに多くの勾玉会会員の皆様が、ご家族、ご友人、職場の同僚の皆様等を伴い、御垣内参拝をなさっております。勾玉会会員は御垣内参拝は無料です。

御垣内参拝をご希望の方は、どうぞお気軽に勾玉会にご相談ください。